

# 6つの施策の取組方針

## 施策 4

# 地域内外の交流連携を支える 道路ネットワークの構築

### 目指す姿

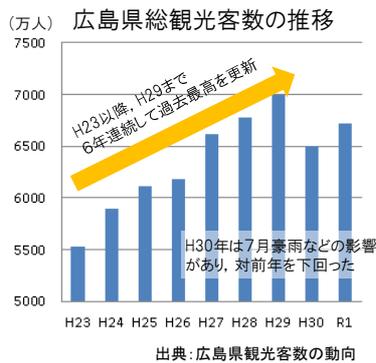
- ビジネスや観光、日常生活において、便利で快適な移動ができ、国内のみならず世界との交流や連携が活発に行われています。

### 現状と課題

社会資本未来プランより

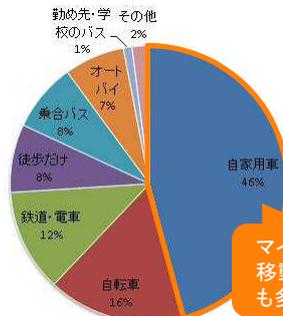
- 二つの世界遺産や瀬戸内海の多島美、サイクリングロードなど多彩な観光資源を生かした積極的な誘致や受入環境の充実により、交流人口の増加による地域経済の活性化に繋がってきました。
- 周遊観光を促す道路ネットワーク内において、依然として渋滞箇所や狭隘区間が残存しています。
- 観光客数や訪問地点数を増やすためには、交通移動時の疲労・ストレスの軽減や、サイクリストの受け入れ環境の向上が重要です。

### 観光客数の増加



### 人流の交通手段

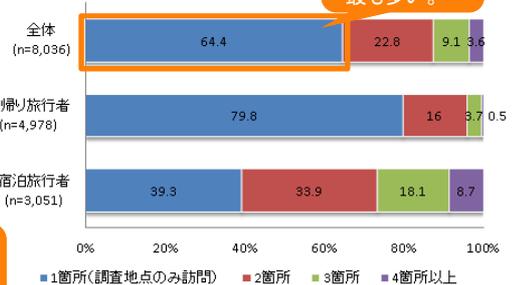
交通機関分担率(通勤・通学)【広島県】



マイカーによる移動が46%と最も多い。

### 周遊観光の現状

訪問観光地点数



「1箇所」が64.4%と最も多い。

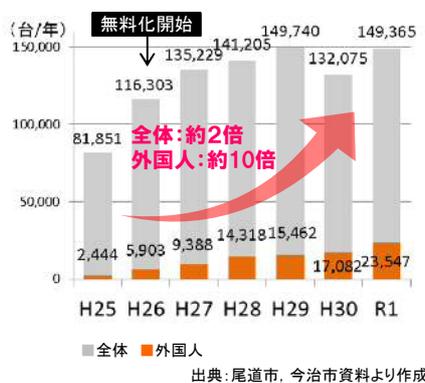
### 多彩な観光資源



### 広域的サイクリングロードの形成

広島県自転車活用推進計画(H31年3月)において、県内7コースをモデルコースに設定

レンタサイクル貸出台数(しまなみ海道)



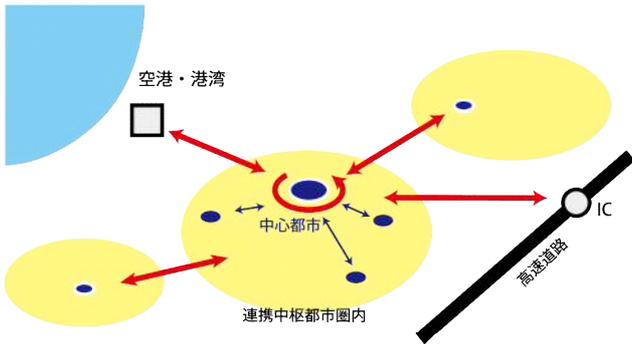
### 用語説明

ナショナルサイクルルート…サイクルツーリズムの推進に資する魅力的で安全なルートであることなど、一定の要件を満たすサイクリングルートを対象として自転車活用推進本部長により指定される。  
 観光交流人口…観光を目的に、県外から訪れる(交流する)人口のこと。  
 総観光客数…観光地を訪れた県内観光客と県外観光客数の合計(述べ人数)。  
 井桁状高速道路ネットワーク…中国縦貫自動車道、山陽自動車道を横軸に、広島自動車道、浜田自動車道、東広島・呉自動車道、中国横断自動車道尾道松江線、西瀬戸自動車道を縦軸に形成される広域にまたがる高速道路ネットワーク。

### 取組の方向

- 主要都市間の連携を強化する道路整備の推進  
⇒ 連携中枢都市圏の中心都市や隣県の主要都市間の連携強化を図ります。
- 観光周遊を促進する道路ネットワークの形成  
⇒ 高速ICから観光地までの道路や観光地をネットワーク化する道路整備を推進します。
- ◆ 効果を高める取り組み  
⇒ パーク&ライドやノーマイカー運動といったソフト対策を取り組みます。  
⇒ しまなみを核としたサイクリングネットワークの形成とサイクリストの受入環境向上に取り組みます。

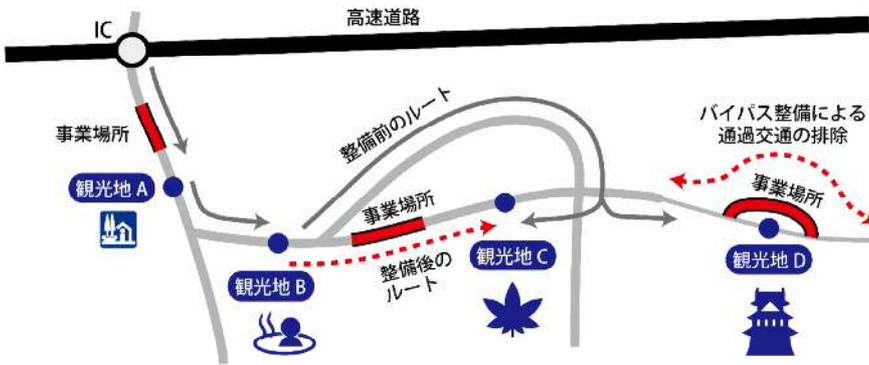
#### 主要都市間の連携を強化する道路整備のイメージ



◀ 国道2号東広島・安芸BP (R2年2月時点)  
出典: 広島国道事務所HP  
([http://www.cgr.mlit.go.jp/hirokoku/east\\_aki/shinchoku/2002.pdf](http://www.cgr.mlit.go.jp/hirokoku/east_aki/shinchoku/2002.pdf))



#### 観光周遊を促進する道路整備のイメージ



#### 観光周遊を促す道路整備の考え方

- 井桁状の高速道路ネットワークの活用
  - 観光地のネットワーク化
- ▼ 道路整備
- 移動時間短縮
  - 周遊ルート多様化
  - 来訪者の疲労・ストレスの軽減
- 【直接効果】
- 滞在時間増加
  - 訪問地点数増加
  - 来訪者の来訪意欲向上
- 【間接効果】
- 観光客数増加
  - 観光消費額増加
  - 来訪者満足度向上
- 【波及効果】



韮松永線トンネル整備イメージ(福山市韮)

### 指標

高速道路ICから30分で到達可能な主要観光地等の割合(主要観光地数538箇所)

現状 (R2)	目標 (R7)
81%	83%

連携中枢都市圏 … 地方圏において、昼夜間人口比率おおむね1以上の指定都市・中核市と、社会的、経済的に一体性を有する近隣市町村とで形成する都市圏。

パークアンドライド … 都心の外周部や都市周辺部の鉄道駅等の駐車場を活用し、そこから都心部まで公共交通機関を利用すること。

ノーマイカー運動 … 自動車に過度に依存する生活スタイルを見直し、可能な範囲で自動車利用を控え、公共交通機関や自転車、徒歩の利用を進める運動。

観光消費額 … 観光客が本県において、交通費、宿泊料、みやげ品代、飲食代、入場料などに消費した額。